

志アップを3つの運動で

- ♥ 学校では、もっと「そろえましょう」
- ♥ 地域では、もっと「ふれあいましょう」
- ♥ 家庭では、もっと「語り合いましょう」

「志」とは、心に決めて目指すことであり、他人のため世の中全体のために尽くそうとする心です。それは、教育により育まれるものであり、学校や家庭、地域社会での生活を通して、次代を担う子どもたちに確実に伝えていかなければならない普遍的な心です。

志布志市では、その「志」を高めるために3つの運動を展開しています。

♥ 学校では、もっと「そろえましょう」

- 一人一人の個性を大切にしながら**物や心をそろえ**、落ち着いて生活できる環境をつくりましょう。
(例)・ くつやトイレのスリッパ、かばん、雑巾、脱いだ服等の物をそろえる。
・ 全児童生徒があいさつや返事がしっかりできる。
- 学校・家庭・地域の**心をそろえ**、校区全体で子どもを育てていきましょう。
(例)・ 各学校における「そろえる」を家庭や地域にも広げ、一人一人の状況に応じて共通実践事項の取組を工夫する。
・ 地域の子どもの「育ちの姿」を共有し、地域行事や子ども会活動等を通して子どもの可能性やよさを伸ばす。
- 全教育活動における道徳教育の視点で「**志の心**」を育てましょう。
(例)・ 道徳の授業において、子どもに深く考えさせる教師の発問を工夫する。
・ 「郷土読み物資料」や地域の人材を計画的に活用する。
・ 体験活動、ボランティア活動を通して、人の役に立つ喜びや感謝の気持ちを実感できる活動に取り組む。



♥ 地域では、もっと「ふれあいましょう」

- あいさつ、声かけ**を積極的にしていきましょう。
(例)・ 「おはよう！ 今日学校頑張ってるね。」
・ 「今度の土曜日は公民館で〇〇があるよ。〇〇の計画を一緒に考えようよ。」
・ 「元気があるね。何かいいことあったの？」
- 地域の行事の準備や企画等に**子どもの活躍の場**をつくり、子どもと地域をつなぎましょう。
(例)・ 地域の伝統行事、土曜体験広場、キッズデー、子ども会活動 等
・ ゲストティーチャー、学校支援ボランティア、奉仕活動 等
・ JACOクラブ、レインボー424 スポーツクラブへの参加 等



♥ 家庭では、もっと「語り合いましょう」

- 子どもの**話を聞く**ことを大切にしましょう。
(例)・ 「それからどうしたの？」 【興味をもつ】
・ 「楽しかったんだね。」 【共感する】
・ 「今、どうすればいいと思う？」 【考えさせる】
- その場で、子どもを**褒める会話**をしましょう。
(例)・ 「自分で考えて行動したところがえらいね。」 【具体的にほめる】
・ 「最後まであきらめずに考えたね。」 【プロセスをほめる】



◀褒め言葉「5S」▶

「さすが」「すばらしい」「すごいね」「それでいいよ」「すてきだね」

- 会話をしたり、褒めたりする**機会をつくり**ましょう。
(例)・ メディアの影響、家族での食事、読み聞かせ、学校・地域行事への参加 等

志布志市立原田小学校

令和6年度 学校教育目標の具現化を目指す共通実践事項

学校教育目標	目指す児童像		共通実践事項：教職員自己、保護者評価3.0以上を目指す	
	学校では	家庭では	学校では	家庭では
【かしこく】 深く考え、 進んで勉強 する子	1	2	1	1
	2	3	2	2
【明るく】 思いやりが あり、明る く礼儀正し い子	3	4	3	3
	4	1	4	4
【たくましく】 体をきた え、何事にも ねばり強 い子	1	2	1	1
	2	3	2	2
	3	4	3	3
	4	1	4	4

※保護者の皆様へ
今回、「志アップを3つの運動で」(令和5年度版「志アップ子育て手帳」P6~7より抜粋)と原田小学校学校教育目標の具現化を目指す共通実践事項を掲載いたします。
今後も、学校と家庭が連携して子供たちの成長を見守っていただければと考えております。なお、共通実践事項につきましては、学期末に行う保護者アンケートにおいて、振り返りの評価をしていただきます。御協力よろしくお願いいたします。